

漫才de学ぼう! 成年後見制度 「地域に必要ですねん。市民後見人!」

漫才を交えながら、楽しくわかりやすく学んでいただける講演会です。

- 日時** 11月18日(土) 午後2時~4時
- 場所** 錦秀会住吉区民センター 小ホール
- 出演** 漫才師 青空一風千風 ほか
- 対象** どなたでもご参加いただけます
- 申込み** 11月15日までに電話、FAXにて
- 問合せ** 成年後見支援センター ☎06-4392-8282 FAX:06-4392-8900



参加無料

災害のこことについて、みんなで考えよう! 第10回 住吉区防災イベント 「あそぼうさい、まなぼうさい、おたがいさまの防災」

災害が起こった時に支援や配慮を必要とする方々の声に耳を傾け、交流することを通じて楽しく防災について学びませんか?

- 日時** 11月25日(土) 午後1時30分~3時30分(開場:午後1時)
- 場所** 錦秀会住吉区民センター 大ホール
- 対象** どなたでもご参加いただけます
- 申込み** 当日直接会場へお越しください
- 問合せ** 地域支援担当 ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813



参加無料

成年後見制度を知ろう

- 日時** 11月28日(火) 午後2時~4時
- 場所** 住吉区老人福祉センター 3階集会室(住吉区遠里小野1-1-31)
- 講師** 司法書士 山崎 秀氏(リーガルサポート会員)
- 対象** どなたでも申込可能(ご本人・ご家族・支援者の方も歓迎)
- 定員** 40名 ※個別相談会あります(多数の場合は抽選)
- 共催** 住吉区西地域包括支援センター、住吉区老人福祉センター
- 申込み** 10月18日(水)~11月14日(火)〈電話・FAX・来館〉
- 発表** 11月21日(火) 電話またはセンター窓口掲示にて各自ご確認ください
- 問合せ** 住吉区老人福祉センター ☎06-6694-1416 FAX:06-6606-3412

参加無料

予約制

家族介護者のつどい 「ざっくばらんな会」 認知症講演会

脳科学者の立場から考える認知症や介護についての講演会を実施します。認知症や家族介護について気軽に考える機会を持ちませんか?



参加無料

予約制

- 日時** 12月22日(金) 午後2時~3時30分
- 場所** 錦秀会住吉区民センター 小ホール
- 講師** 恩藏 絢子氏(脳科学者) 東京大学大学院総合文化研究科特任研究員
- 対象** 認知症や介護に興味のある方ならどなたでも申込可能
- 申込み** 11月14日(火)~30日(木)
- 定員** 80名(先着順)
- 申込先** 住吉区地域包括支援センター
- 共催** 住吉区地域包括支援センター、住吉区西地域包括支援センター
- 問合せ** 住吉区地域包括支援センター ☎06-6692-8803 FAX:06-6692-8813

相談無料

予約制

唄や音楽で文化を知るコンサート会

- 日時** 11月29日(水) 午後1時30分~3時 受付開始 午後1時より(開場)
- 場所** 錦秀会住吉区民センター 大ホール
- 定員** 400名[大阪市内在住60歳以上の方]
- 申込み** 当日、直接会場へお越しください
- 問合せ** 住吉区老人福祉センター ☎06-6694-1416 FAX:06-6606-3412

参加無料



精神保健福祉について学びましょう!

「ハートサポーターボランティア養成講座」開催!

近年、こころの疲れている方が増えています。こころの病について正しく学び、理解を深め、身近なサポーターとしての活動準備をしてみませんか?

- 日時** 11月30日(木)、12月6日(水)、12月13日(水) 全3回 すべて午後2時~4時
- 場所** 錦秀会住吉区民センター 図書館棟2階 集会室4、区内作業所
- 対象** 精神保健分野に興味・関心のある方
- 定員** 25名(先着順) **申込み** 電話、FAX、来館
- 問合せ** 住吉区ボランティア・市民活動センター ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

参加無料



もの忘れ出張相談 in 住吉区老人福祉センター

認知症は早期発見・早期診断が大切です。もの忘れが気になる方には、簡単なもの忘れチェックと血圧測定を行います。お気軽にご相談ください。

相談無料

予約制

- 日時** 12月15日(金) 午前10時~正午
- 場所** 住吉区老人福祉センター3階会議室北(遠里小野1-1-31)
- 受付開始** 12月1日~
- 問合せ** 住吉区老人福祉センター ☎06-6115-8605 FAX:06-6692-8813



住吉区 社協だより

2023年
秋冬
No.52

発行 社会福祉法人 大阪市住吉区社会福祉協議会
〒558-0021 大阪市住吉区浅香1丁目8番47号
住吉区在宅サービスセンター内

TEL 06-6607-8181
FAX 06-6692-8813
HP:http://www.sumiyoshi-wel.net

ホームページでも
社会福祉協議会の
活動内容をご確認
いただけます。



住吉区社協
公式facebook



住吉区社協
公式 X (Twitter)

アフターコロナ ~動き出した地域福祉活動②~

新型コロナウイルス感染症が第5類に移行され、半年が経とうとしています。この間、コロナ禍において自粛・縮小を余儀なくされていたさまざまな活動が再開され、また新しい活動が立ちあげられるなど、地域にコロナ禍以前の活気が少しずつ戻ってきました。前号に続く第2弾として、本号でも「アフターコロナ~動き出した地域福祉活動~」をテーマに地域福祉活動の一例をご紹介します。

東粉浜地域 (地協東粉浜)

- 活動名** 女性学級学習会「スマートフォン教室」
- 場所** 東粉浜会館(東粉浜2-24-16)
- 開催日時** 年5回、学習会を開催
- 活動概要** 女性学級学習会では、日常の意欲と満足度の向上を目的に、いろいろな学習会を開催しています。令和5年度は、ニーズが高かったスマートフォン教室を開催。生活に役立つ情報を、地域の方々が一緒に学んでいます。

ボランティアさんよりメッセージ

LINE中級者向けの講座を開催し、LINEのいろいろな使い方(グループLINE、友だち追加など)を指導していただきました。スマートフォン教室は午前と午後の2部開催で、合計50名の方に参加いただいたんですよ!! 講師は8名、社協職員も3名参加いただき、丁寧な説明をしていただきながら楽しい講座となりました。機会があれば第2回目のスマートフォン教室も検討しています。



スマホ教室には男性の参加者も!



LINE初心者もゆっくりしっかり学んでいただきました

苅田北地域 (苅田北ほほえみ協議会)

- 活動名** ふれあい喫茶「さわやか」
- 場所** 一隅苑(我孫子東1-4-37)
- 開催日時** 毎月第2木曜日 午後2時~4時
- 活動概要** 地域の方々が気軽に集まり、会話を楽しむ交流の場です。地域の方が集まり、コーヒーなどを片手にワイワイにぎやかにおしゃべりを楽しんでいます! お一人での参加も大歓迎です。お気軽にお越しください!

ボランティアさんよりメッセージ

たくさんの方に来ていただいて、たくさんのお顔をみせていただいて、私たちもとても嬉しくなります! みなさんのお越しをお待ちしています!



只今、ボランティア募集中!一緒に活動しませんか?



墨江地域 (墨江地域活動協議会)

- 活動名** はぐくみネットワーク「学校に泊まろう!」
- 場所** 墨江小学校(墨江2-3-46)
- 開催時期** 7月14日(土)~15日(日)
- 活動概要** コロナ禍を乗り越え、夏休みを利用して、小学5・6年生の子どもたち約100名を対象に1泊2日の「学校に泊まろう!」が4年ぶりに開催されました。カレー作り、ペットボトルランタンづくり、団扇づくり、肝試し、ハートプログラム等、たくさんのプログラムを体験。元気に楽しい時間を過ごしました。本会も防災学習の一環で「ダンボールベッド体験・新聞紙スリッパづくり・防災クイズ」をお手伝いさせていただきました。

ボランティアさんよりメッセージ

「学校に泊まろう!」は災害時の避難場所である小学校に泊まり、普段ではできない思い出となる活動を通じて、災害に対する意識を持ってもらおうという趣旨で開催しています。子どもたちの一生の思い出と言っても過言ではない、そんな瞬間に触れたことは、ボランティアとしての醍醐味だと思います。体験した子どもたちが大人になって、自分の子どもたちに語りかけ、そしてイベントに携わる。そんな日がいづか訪れれば嬉しく思います。



初めての段ボールベッド組み立て!!



防災クイズで大盛り上がり!!

苅田南地域 (苅田南地域活動協議会)

- 活動名** 苅田南盆踊り大会
- 場所** よさみ池グラウンド(庭井2-19)
- 開催日時** 7月29日(土) 午後5時~10時

活動概要 待ちに待った盆踊り大会が開催されました。やぐらが立ち、音頭取りがにぎやかに歌い、地域の方々の夜店がたくさん並び、花火もあって、盛大なお祭りになりました。夜店などの準備・片付けにも地域の方がたくさん協力され、当日は親子連れや高齢者の方々のほか海外の研修生など、夏の夜のお祭りを楽しみました。

ボランティアさんよりメッセージ

前回開催から長く休止していたので、準備では「あれどこにある?」「これどうなっている?」と戸惑うことが多く大変でしたが、当日は予想以上の大盛況でうれしかったです。なつかしい盆踊りとは少し変わってきていると感じるので、次回の開催に向けてはより楽しく、地域にふさわしいものを考えていきたいと思っています。



みんなで汗を流して踊りました



たくさんの人で大にぎわい!

【上記の事業については、気象警報などで急遽中止になる場合があります。ご了承ください。】

脳トレクイズ

相品進呈

○の中の文字を並び替えて できる言葉は?

ヒント コタツでこれを食べながらテレビを見る人はいますか?



クイズチャンピオン(元某テレビ番組)に挑戦!!

オリジナルレジバッグをプレゼント!!

応募方法

ハガキにてご応募ください。

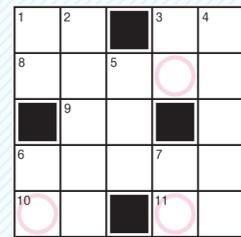
クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・社協だよりへのご意見、ご感想などをご記入のうえ、〒558-0021 住吉区浅香1丁目8番47号 住吉区社会福祉協議会「社協だより秋冬号 クイズ係」まで。締め切りは令和5年12月31日。当日消印有効。当選者20名(多数の場合は抽選)の方にオリジナルレジバッグをお送りします。発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

タテのかぎ

- 一年間の邪気を払い、長寿を願ってお正月にいただくお酒
- 使ったら元に戻す。漢字で書けば○置○止
- 人や物に備わる好ましい様子。部首は口
- 1968年の三億円事件や1973年の梅田の二セ夜間金庫事件もまだ
- ドラゴン。「アチャー」の雄叫びは今でも忘れられない
- ドストエフスキーの長編小説で代表作。○と罰
- 一富士、二○○、三茄子

ヨコのかぎ

- 歩きで
- 富山県の都市名。うどん、寒ブリを食べに行きたい
- 夜になれば光るキノコ。シイタケやヒラタケと間違えて食べると大変なことに
- 万葉集の歌の分類。恋愛や親愛の情を込めて大切な相手に贈った歌
- 3人寄れば文殊の○○
- 中国の王朝。1368年朱元璋が建国。元の後、清の前
- 串、ハム、チキン、トン、ミンチと言え



前回の答え:シカゴ



使用時:レジカゴにぴったり入る大きさ!
収納時:小さくたたんでポケット収納!
かさばらない!(タテ17cm×ヨコ17cm)

善意銀行はこう活用されています！「善意銀行×ボランティア」

善意銀行は、区民の皆さんからいただいた善意(金品、物品など)を地域福祉の向上のために有効活用することを目的に開設しています。※所得税、法人税の寄付金控除対象になります。
今年度は善意銀行から13団体の登録ボランティアグループや地域・子ども食堂にボランティア活動応援資金として払出しを行いました。その中から助成を受けた2団体にどのように応援資金を活用しているのか、インタビューを行いました。

SFG(すみよし・フェアレディ&ジェントルマン)

Q1 どのような活動をしていますか？

ミュージカルボランティアのSFGは、施設やイベント等に出向き、楽しく歌を届けています。7月の「海外研修生と遊ぼう」にも参加し、私たち持ち前の明るさで海外研修生・日本人ボランティアとともに、満足できる交流会の運営をお手伝いできました。月に3回ほど練習し、訪問イベントに焦点を当て、元気よく活動しています。



Q2 活動応援資金はどのように活用していますか？

私たちはミュージカルボランティアなので、主に衣装や小道具、カツラなどに使っています。材料を買って、手持ちの私服にひと工夫することも多く、有意義に使えています！

Q3 区民の方へメッセージ！

私たちは音楽の観点から、住吉区を明るく元気にできるような日々研鑽を重ね、活動しています！いつも温かくご支援いただき、誠にありがとうございます。これからは歌とお芝居をお届けし、住吉区だけでなく、他区でも明るく元気に活動していきますので、どうぞご依頼ください。お待ちしております！これからも温かい応援、よろしくお祈りします。

善意銀行にご協力をお願いします！

区民の皆さん、いつも善意のお気持ちをありがとうございます。私たちは、これからは皆さんの暮らしに寄り添い、ともに笑顔あふれる地域づくりに貢献できるよう、より一層邁進してまいります。

問合せ 地域支援担当
☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

地域見守り相談室からのお知らせ

①「見守りメール」について

認知症高齢者等がひとり歩き等で行方不明となった場合に、見守り相談室が地域のさまざまな協力者にメールを配信し、早期発見・保護につなげる取り組みを行っています。

対象者

認知症高齢者・若年性認知症の方、認知症の疑いにより行方不明になる心配がある方

申請者

ご本人・ご家族・担当ケアマネジャー・成年後見人など警察に行方不明届を提出できる方



②認知症が疑われる方をみかけたら...

3つの「ない」が声かけのポイントです！

- 1 驚かせない(ゆっくり近づいて、相手の視界に入り目線を合わせる)
- 2 急がせない(穏やかな口調で話しかけ、話をゆっくりと聴く)
- 3 自尊心を傷つけない(傷ついたり、怒らせることを言わない)

声をかけてみて、お名前やご住所、今いる場所がわからないようであれば、近くの交番が警察に連絡しましょう。

③行方不明に備えて！

位置情報発信機器(GPS)を貸与

行方不明となるおそれのある認知症高齢者等を介護されているご家族に、位置情報発信機器(GPS)の貸与が可能です。ご利用の家族等の所得に応じて料金が変わります。

対象者 大阪市内に居住し、認知症で行方不明になる心配がある高齢者等を介護している家族等

費用 (市民税)非課税世帯…無料、課税世帯…月額1,320円



【重さ】36g
【サイズ】45×45×15mm

“居場所”があることは大事!! ～学びとあそびの子ども広場～

本会では小学生を対象とした学習支援事業「学びとあそびの子ども広場」を毎週土曜日に開催しています。良い成績を取るための学習支援ではなく、学習習慣を身につけることで日々の学習が楽しくなることや、信頼できる人間関係を作れるようになることを目的として運営しています。今回、活動の様子をご紹介しますにあたって、参加者・スタッフの声をお伝えたく、インタビューを試みました。

活動当初の平成30年からずっと参加してくれているMさんは「いい感じ。土曜日に来るところがあるのは、家に居るより楽しいし、ここがあって良かった。」と話してくれました。また、かつては参加者として集い、現在は学生スタッフとして活躍してくれているYさんは「やりがいを感じています。教えているつもりが、教えられていることも多くあって、「待つ」ことの大事さは自分は両方の立場から理解できます。学生だから、一緒に成長していきるのが嬉しい!」と想いを語ってくれました。社会人スタッフからは「やりがいを感じています。」「自分が疲れている時は駄目です。子どもとの接し方も模索中です。」「ここに来たら気持ちがほぐれるような、気持ち良く帰ってもらえるように話しかけることを心がけています。」「ここには自由度があります。」そんな思いの声もありました。ある保護者からは「この場所が選択肢の一つとしてあって本当に良かったです。」と、スタッフへの励みにもなる言葉を頂きました。

『“居場所”があることは大事!!』と子どもたち・スタッフから寄せられた言葉をタイトルに掲げました。私たちは“その子”にとって「わかる」「楽しい」をこれからも応援していきます。

- 日時 毎週土曜日 午前10時～正午(第5週目・お盆・年末年始は休み)
- 場所 錦秀会住吉区民センター図書館棟2階(都合により変更の場合あり)
- 対象 小学3年生から6年生 ※低学年の方については別途ご相談ください
- 定員 15名程度 参加費 無料
- 問合せ 地域支援担当 ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813



ボランティアも募集中!

社会福祉士をめざす 実習生から見た地域

桃山学院大学 3年生
佐藤 瞬さん



大阪公立大学 3年生
江田 薫菜さん



はじめに簡単に自己紹介をします。私は滋賀県出身で実家は琵琶湖に近い場所にあり、現在は大阪で1人暮らしをしています。実家は少し歩けば田んぼが一面に広がっている田舎です。そのため、住吉区は私にとっては都会に感じられました。

8月から約1か月間、私が実習を行う中で感じたことを記したいと思います。①地域によって活動はさまざま、それぞれの地域の特徴を活かした活動やニーズに合わせた活動が行われて、どれも活発な印象を受けました。②地域のボランティアさんと関わる中で、住吉区や自分の地域が好きだということ、地域のために誰かのためにという強い思いが伝わってきました。私は地域でどんな活動をするのかももちろん大切だと思いますが、それ以上に誰がどのような思いでいるのかが大切なのだと気づくことができました。③地域の方が温かく私に接してくれましたので、私はとても楽しい、学びの多い、充実した実習をさせていただくことができました。今回の実習で得た知識・スキル・経験を今後の自分の就職活動に活かしていこうと思います。

最後に私を受け入れてくださった地域の方、さまざまな機関の方、住吉区社会福祉協議会さん、住吉区の皆さん、ありがとうございます。

実習を通して住吉区は住民による見守り活動が盛んに行われており、住民の支え合いがしっかりとできていると感じました。特に山之内や遠里小野地域では、常駐支援相談員の会議や報告会が定期的に行われており、しっかり情報の共有が行われていると感じました。専門職とのつながりや連携を保ちつつ、住民が見守りを行うことによって近所で顔の見える関係をつくることができ、普段から町で見かけた際に声をかけるなど、きめ細やかな見守りを行うことができると考えました。

地域の百歳体操やサロン活動にも参加させていただき、地域住民の皆さんが活発に活動する様子を見て、このような活動に参加する人やボランティアの人がより多くなると、住民同士のつながりが一層強い、よりよい住吉のまちになると感じました。

約1か月間お世話になりました。ありがとうございます!

集まれ!赤ちゃんサポーター ～ぱぱと赤ちゃんのお出かけ会～ (開催レポート)

8月6日(日)、ボランティアグループ「すみっこ」(主催)、住吉区子ども・子育てプラザ(共催)、住吉区社会福祉協議会(後援)のもと、「ぱぱと赤ちゃんのお出かけ会」が開催されました。「すみっこ」は令和4年12月に住吉区・住之江区に縁のある助産師を中心に結成されたボランティア団体です。「人1人が生まれる前の出会いから、誕生、育っていく過程に寄り添いケアできるのが助産師」との思いで活動されています。今回は初企画「ぱぱと赤ちゃん」を対象とした講座の開催でした。当日は生後1か月～4か月の赤ちゃんとはぱぱ8組が参加され、にぎやかで大いに盛りあがった2時間となりました。今後は、ぱぱたちもつながっていけると良いですね!

みんな、すくすくと元気に育ってね!



第9回 社協フェスティバル (開催レポート)

7月2日(日)、住吉区民センターにおいて「第9回社協フェスティバル」を開催しました。約400名の方にご参加いただき、ありがとうございました。当日は映画「湯を沸かすほどの熱い愛」、区社協事業を紹介するスライド上映を音楽と共に楽しんでもらいました。七夕(たなばた)にちなんで、ご参加いただいた皆さんに「こんな住吉区になったらいいなあ」等々、各人の願いを短冊に記していただき、夜空を模した壁紙に貼り、館内掲示を行いました。フェスティバル終了後も区在宅サービスセンター1階にて、続けて掲示させていただきました。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

フードドライブコーナー (ご報告)

当日は個人19名(区内17/区外2)、104点もの食材のご寄付をいただきました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。皆さんからの気持ちは、生活困窮等で必要とされている方や地域・子ども食堂連絡会を通じて各食堂の方へお届けさせていただきました。



「赤い羽根共同募金」だより

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします!

10月1日から赤い羽根共同募金運動が実施されています。「国民たすけあい運動」として始まった共同募金は今年で77年を迎え「じぶんの町を良くするしくみ。」として今年も年内まで運動が続きます。1月から3月までは子ども食堂への支援を目的にテーマ型募金運動を取り組めます。皆さんからの心温まるご支援をお待ちしております。

問合せ 地域支援担当 ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813



祝 百寿 ～つつしんでお祝い申し上げます～

毎年9月の高齢者福祉月間の取組みとして、その年に百歳を迎えられる区内在住者へお祝いの品をお贈りしています。今年は63名の方にお届けすることができました。これからもお元気で過ごしてくださいませよう、お祈り申し上げます。



賛助会員を募集しています!

「だれもが安心して暮らせる、ひとにやさしい福祉のまちづくり」

住吉区社会福祉協議会では、地域福祉活動への支援やボランティア活動の推進など、区内の皆さんと共に安全で安心なまちづくりのために多種多様な事業を行っています。活動趣旨にご賛同いただき、あたたかいご支援ご協力をお願い申し上げます。

- 【会費(年額)】
個人 1,000円(1口)
法人・団体 10,000円(1口)
※口数に制限はありません。
- 【受付方法】
窓口・郵便振替にて受付しています。
郵便振替口座 00960-4-252992
加入者名:社会福祉法人 大阪市住吉区社会福祉協議会
問合せ:地域支援担当 ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

賛助会員になられた方にはステッカーを差しあげています

